

アンデックス(広島

県尾道市、田辺耕造社

長)は、自動車補修用

の塗装ブースで市場シ

ェア約40%とトップを

誇る。自動車向けで培

った高品質を武器に、

鉄道車両や航空機、建

機などの塗装ブースも

手がけるようになり、

塗装設備メーカーとし

ての地歩を固めてき

た。



塗装ブースに求めら

れる要件は大きく二つ

ある。労働環境改善と

塗装品質の向上だ。前

者では法規制上、ブー

ス内でまんべんなく、

作業者が呼吸する高さ

で上から下に秒速20秒

以上の風を吹かせる

ことが求められる。作

業者が有機溶剤などを

吸い込まなくするため

だ。また近年では、夏

場の暑熱対策も重要な

テーマになっている。

後者では、最適な温

アンデックス

車補修用塗装ブースでトップシェア

ほかに、ブースから

の排気中の有害物質の

捕集や臭気対策など

がある。

1971年の創業当

時は造船関連の換気装

置からスタート。72年

作業環境改善と品質 両立



自動車補修用塗装ブースの主力
モデル「CAB-SP」

「求められる要件は厳

しくなるばかり。なか

ぶに、体験型展示施設

「ライブファクトリ」

や湿度を精密に制御で

る。16年には本社敷地内

に、試験型展示施設

IOTで監視 最適なメンテ提案

投資会社の目線

【大阪中小企業投資育成 業務第3
部・山本健太上席調査役】自動車補修
用塗装ブースのトップメーカー。たゆ
まぬ製開発で、塗装品質だけでなく
塗装作業者の労働環境改善への取り組
みが支持されている。航空機や鉄道車
両の塗装にも事業領域を広げながら進化し
続けている。

条件が必要など二
ズは多い」(吉田伸常
務)。

自動車補修用ブース
の最新モデル「CAB
-SP」も展示する。

ブース内を三つのエリ
アに分け、作業者のい
るエリアだけ冷房を

けることができる。ラ
ンニングコストを抑え

つつ、作業環境を改善
できるのが利点だ。

今後の重点テーマと
して、IoT(モノの信

インターネット)への
(木曜日に掲載)